

(様式第4号)

第4回 塩田地域協議会 会議概要

| | |
|-------------|--|
| 1 審議会名 | 塩田地域協議会 |
| 2 日時 | 平成29年7月21日(金) 午後3時30分から午後5時15分まで |
| 3 会場 | 塩田公民館 大ホール |
| 4 出席者 | 山極会長、山部副会長、阿部委員、伊藤委員、尾崎委員、工藤委員、窪田委員、甲田委員、小林委員、坂田委員、竹内(榮)委員、竹下委員、龍野委員、西川委員、早坂委員、林委員、本間委員、増澤委員 |
| 5 市側出席者 | 北沢センター長、土屋地域振興政策幹、池田係長、佐藤主査 都市計画課 三浦課長、金井補佐、竹下補佐、矢野主査、井出主任 |
| 6 公開・非公開 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 傍聴者 | 0人 記者 無 |
| 8 会議概要作成年月日 | 平成29年7月27日 |

協 議 事 項 等

| |
|---|
| 1 開会(副会長) |
| 2 あいさつ(会長) |
| 3 協議事項 |
| (1) わがまち魅力アップ応援事業プレゼンテーション(新規1件) 応募団体による事業説明及び委員との質疑応答 |
| (2) 上田市からの意見聴取(上田市都市建設部 都市計画課) |
| ア 人口減少社会に対応したまちづくりを目指して～上田市立地適正化計画について～ 担当課から今後当該計画を策定していく旨の説明あり 質疑、意見等なし |
| イ 上田市緑の基本計画の策定について 担当課から今後当該計画を策定していく旨の説明あり 質疑、意見等なし |
| (3) わがまち魅力アップ応援事業審査<非公開> 応募事業(新規1件)の採否を決定した。 |
| (4) 専門委員会の取組状況について 「地域振興委員会」 (委員会代表者) 農産物直売所について研究しているが、県内の先進的な農産物直売所について調査した結果を塩田地域協議会長名で塩田地区の農産物直売所関係者に対して情報提供したい。 (会長) 農産物直売所に関しては市に意見具申をしないということによいか。 |

(委員会代表者) 例えば、大規模な農産物直売所が塩田地域に必要であるということであれば市に意見具申をすることになるが、今回は先進事例の紹介であることから農産物直売所の関係者に情報を提供するものである。

(会長) 意見等ないので、原案のとおり農産物直売所の関係者に情報提供をお願いしたい。

「地域環境保全委員会」

(委員会代表者) 7月3日に委員会を開催し、竹藪の解消について上田市に意見書を提出する内容を検討した。

塩田地域において竹藪が拡大している状況を経年で示していく必要があるが、塩田地域全体では把握することが困難であるため、長野大学が調査している山田自治会を一例として取り上げ、1974年と2004年の航空写真などを用いて竹藪が拡大していく状況を比較していくことになった。また、自治会を対象にした竹藪の現状に関するアンケート調査を実施していくことにしている。竹藪解消の出口対策として、細かく粉碎して竹粉をつくり、肥料やキノコの培地など農業への活用についても検討していく予定である。

(5)その他

「塩田まちづくり協議会」について

(事務局) 塩田まちづくり協議会が6月4日に設立した。今後6つの部会を設け、分野ごとに組み組んでいくことにしている。

本日、塩田まちづくり協議会の役員会が開催されたが、塩田地域協議会の委員全員が関係する部会に所属してほしいとの要請があったので、塩田まちづくり協議会に参画いただき、現在調査研究している経験や知見を活かしていただきたい(部会ごとに委員を割り振る)。

(会長)

塩田まちづくり協議会は今年度まちづくり計画の策定が中心になるので、部会はこの計画策定に向けた検討になると思う。したがって今年度直ちに地域協議会と塩田まちづくり協議会で同じことを行うということではない。塩田まちづくり協議会の部会が本格化するのは来年度以降になると思う。協力をお願いしたい。

質疑等なし

4 その他

- ・事務局から次回の開催日程について説明

5 閉会(副会長)